

令和 3 年度に安芸高田市立中学校で使用する教科用図書の採択に係る答申

安芸高田市教科用図書採択地区選定委員会

観点 1	基礎・基本の定着
観点 2	主体的に学習に取り組む工夫
観点 3	内容の構成・配列・分量
観点 4	内容の表現・表記
観点 5	言語活動の充実

教科名	技術・家庭(家庭分野)
第 1 推薦	2 東書
第 2 推薦	9 開隆堂

(技術・家庭〔家庭分野〕) 各教科書の主たる特徴及び意見

発行者名	主たる 観点	主 たる 特 徴
2 東書	観点 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容とも、項目ごとに、「目標」マークを付け、目標が1つ又は2つ示されるとともに、「キーワード」マークを付け関連する語句が示されている。</li> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の定着のために、コンテンツを利用して動画等で学習内容を確認することができるようにしているように、「D」マークが44か所表示されている。</li> </ul>
	観点 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>「家庭分野のガイダンス」において、生活の営みに係る見方・考え方がマークやイラストを用いて解説されている。</li> <li>各編末の「学習のまとめ」において、学習したことを振り返り、興味・関心を持ったこと、自分や家族の生活で改善できることなどを記述する欄を設け、キャラクターの吹き出しとして「生活の課題と実践にも取り組もう。」と示されている。</li> </ul>
	観点 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス、食生活、衣生活、住生活、消費生活・環境、家族・家庭生活、選択事項(生活の課題と実践)の順に配列されている。</li> <li>「B衣食住の生活」の日常食の調理における調理実習例が、52例掲載されている。</li> <li>「B衣食住の生活」の布を用いた物の製作例が、16例掲載されている。</li> </ul>
	観点 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校の各教科等の学習内容との関連については「他教科」マークが示され、教科名、単元概要が示されている。また、関連する他教科内容をコンテンツとして見ることができるものにDと丸を重ねたマークが示されている。</li> <li>技術分野や家庭分野の他の章などに、関連する内容があるものについては「リンク」マークが示され、掲載ページと内容が示されている。</li> <li>実習・製作の作業手順を横向きの配置に統一されている。</li> <li>食品群別摂取量の目安については、実際の食事の量のイメージ化を容易にするため、食品の概量を基に各群の各食品の目安量を実物大の写真で示され、その食品で作成した1日分の献立例が示されている。</li> </ul>
	観点 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に「活動」のマーク及び「話し合ってみよう」や「考えてみよう」などのマークが示されているところで、生活をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする活動が103か所取り上げられている。</li> </ul>
6 教図	観点 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容とも、項目ごとに、「めあて」マークを付け、目標を1つ又は2つ示されるとともに、「キーワード」マークを付け関連する語句が示されている。</li> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の定着のために、コンテンツを利用して動画等で学習内容を確認することができるように「QRコード」が55か所表示されている。</li> </ul>

	観点 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学習の導入において、生徒や教師との対話の場面を「見つめる」で示され、吹き出しを用いて、生活の営みに係る見方・考え方の視点が例示されている。</li> <li>各章末の「学びを生かそう」において「課題設定のヒント」を示され、見方・考え方の視点で振り返りができるよう支援されている。</li> <li>各章のまとめりごとに「学びを生かそう」を設定し、ここまでの学習を生かして課題に取り組む例が記載されている。「問題解決学習の流れ」に即した実践事例とともに、「さらに『生活の課題と実践』にも取り組んでみよう!」と示されている。</li> </ul>
	観点 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス、家族・家庭生活、食生活、衣生活、住生活、消費生活・環境、選択事項(生活の課題と実践)の順に配列されている。</li> <li>「B衣食住の生活」の日常食の調理における調理実習例が、49例掲載されている。</li> <li>「B衣食住の生活」の布を用いた物の製作例が、7例掲載されている。</li> </ul>
	観点 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校の各教科等の学習内容や小学校の各教科等の学習内容との関連、および家庭分野の他の章などに関連する内容があるものについては「リンク」マークで示されている。各教科等の学習内容については、教科名、単元概要が示されている。</li> <li>小学校の各教科等の学習内容との関連については、教科名、単元・題材概要が示されている。家庭分野の他の章などに関連する内容があるものについては、掲載ページと内容が示されている。</li> <li>実習・製作の作業手順を縦向きの配置に統一されている。</li> <li>食品群別摂取量の目安については、実際の食事の量のイメージ化を容易にするため、食品の概量を基に各群の各食品の目安量を実物大の写真で示され、その食品で作成した1日分の献立例が示されている。</li> </ul>
	観点 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に「話し合ってみよう」や「考えてみよう」などのマークが示されているところで、生活をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする活動が109か所取り上げられている。</li> </ul>
9 開隆堂	観点 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容とも、項目ごとに、「学習の目標」の欄を付け、目標を1つ又は2つ示されている。</li> <li>基礎的・基本的な知識及び技能の定着のために、コンテンツを利用して動画等で学習内容を確認することができるように、「QR」マークが示されているとともに、「QRコード」が64か所表示されている。</li> </ul>
	観点 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>「家庭分野のガイダンス」において、「生活の見方・考え方」として、生活の営みに係る見方・考え方が解説されている。</li> <li>「ふり返し」において、章内の学習を基に見方・考え方を働かせて生活を捉えるための問を設定している。</li> <li>「生活の課題と実践」として、生活の課題と実践についての説明を見開きで示されている。</li> <li>「生活の課題と実践」として、生活の課題と実践の進め方、実践のまとめ方、実践例(合計12事例)が示されている。</li> </ul>
	観点 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス、家族・家庭生活、食生活、衣生活、住生活、消費生活・環境、選択事項(生活の課題と実践)の順に配列されている。</li> <li>「B衣食住の生活」の日常食の調理における調理実習例が、43例掲載されている。</li> <li>「B衣食住の生活」の布を用いた物の製作例が、9例掲載されている。</li> </ul>

	観点 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校の各教科等の学習内容や技術分野との関連については、「他教科・他分野」との関連マークが右頁上部に示され、教科名，単元概要が示されている。</li> <li>・ 家庭分野の他の学習項目や技術分野などに関連する内容があるものについては、「リンク」マークが示され、掲載ページと内容が示されている。</li> <li>・ 実習・製作の作業手順を横向きの配置に統一されている。</li> <li>・ 食品群別摂取量の目安については，実際の食事の量のイメージ化を容易にするため，食品の概量を基に各群の各食品の目安量を実物大の写真で示され，その食品で作成した1日分の献立例が示されている。</li> </ul>
	観点 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主に「話し合ってみよう」や「考えてみよう」などのマークが示されているところで，生活をよりよくするための方法を考えたり，説明したりする活動が51か所取り上げられている。</li> </ul>